

令和5年議会報告・意見交換会で寄せられた要望、意見等
総務環境委員会

～ 総務部、企画振興部、市民環境部関係 ～

No	会場/回答課	意見・要望の内容
1	天瀬	福祉避難所であるとの事で、なぜ一般の避難所としてつかえないのか。
●	防災・危機管理課	令和5年2月に日田市地域防災計画を改正し、指定避難所として福祉センターを含めた「天瀬複合施設」を追加登録していますので、一般の避難所として使用できます。しかしながら、大雨等による指定避難所の開設については、同施設が玖珠川が氾濫した場合の最大浸水想定が5mから10mであり、浸水想定より高い避難場所が確保できないことから、付近の東溪中学校を優先的に指定避難所として開設しているところです。
2	三芳	大部町・三芳地区にてひた走り号の運行を行ってほしい。
●	まちづくり推進課	三芳地区については、路線バスの森町線や五馬線、杖立線、また、JRの路線もあるため、ひたはしり号の運行は行っていません。しかし、これまでも、バス停が遠い、沿線沿いであっても運行回数が少なく利便性が低いなど、延伸のご要望をいただいていますので、市としても、今後、移動需要や課題を具体的に把握し、地域の皆さんと相談しながら、その地域にとって最も効率的で使い勝手が良い公共交通ネットワークを構築したいと考えます。
3	高瀬	個人情報で難しいかもしれないが、火災情報が詳しくなくなったので心配している。緊急時には以前のような情報が欲しい。
●	防災・危機管理課	火災情報については、消防団員の招集を目的として、防災無線及び防災ラジオ、KCVデータ放送画面で大字又は町名までに限定して放送しています。以前、出火場所付近の目標建物名(〇〇商店付近など)までを放送していましたが、目標建物名が火災にあっていると誤解を受け、トラブルになったケースもあったため、現状のまま、大字名・町名までの放送とさせていただきたいと考えています。
4	五和	日田市コミュニティーバスの年間の収支や収入はどうなっているか。
●	まちづくり推進課	市内循環バスひたはしり号の令和4年度の運行実績は、運行経費が54,310,361円、運賃収入が6,184,938円で、差額48,125,423円を運行委託料として日田バス株式会社へ支出しています。
5	五和	防災ラジオに他の声が入るが何とかならないのか。
●	防災・危機管理課	議会報告会・意見交換会の場で、防災ラジオから内容不明な音声(ハングル語のような音声)が流れる場合があることを伺っています。これは、防災ラジオが電波を受信し、音声に変換して放送しているためであり、稀に電波状況が悪い場合に、内容不明な音声になることを把握しています。ラジオの設置位置の状況や他の電化製品の近くにあり電波干渉を受ける場合などが考えられ、電波の受信状態の確認が必要となるため、頻繁に他の音声が入る場合は、職員が調査に伺いますので、防災・危機管理課までご連絡をお願いします。

令和5年議会報告・意見交換会で寄せられた要望、意見等
 総務環境委員会

～ 総務部、企画振興部、市民環境部関係 ～

No	会場/回答課	意見・要望の内容
6	東有田	浄化槽の検査が県と民間業者と2回あるが、2回の検査が必要なのか。 また、県と民間事業者の検査実施状況、件数は。
●	環境課	<p>県知事の登録を受けた民間業者が行う「保守点検」は、浄化槽の機能を正常に保つための作業であり、検査とは異なります。浄化槽の各装置や機器類の点検・調整、これらに伴う修理や消毒剤の補充を行うものです。</p> <p>一方で、県の指定機関が行う「法定検査」は、保守点検・清掃を適正に行っているか、浄化槽の機能が正常に維持されているかを第三者的な視点で総合的に確認するための検査です。</p> <p>このように「保守点検」と「法定検査」はそれぞれ目的・内容が異なるものであり、浄化槽法に基づいて実施が義務付けられています。</p> <p>なお、民間業者が行う「保守点検」の回数は、処理対象人数が20人以下の単独浄化槽で3か月に1回以上、合併処理浄化槽で4か月に1回以上実施することが環境省令で定められています。</p> <p>また、検査に当たる法定検査の実施件数は、令和4年度末時点で2,870件となっています。</p>

令和5年議会報告・意見交換会で寄せられた要望、意見等
教育福祉委員会

～福祉保健部、教育委員会関係～

No	会場/回答課	意見・要望の内容
1	天瀬	総合福祉センターの設置にあたり、設計段階で住民に相談しながら進めると言いながら何も相談なく出来上がってしまった。
●	社会福祉課	天瀬総合福祉センター（天瀬複合施設）の建設に際しては、地元の天瀬振興協議会のご意見等を伺いながら建設したところです。
2	三芳	小中学校の机椅子の入れ替えですが、こちらの老朽化した机椅子を家具工業委員会が有効活用するといっていたが、何に使うのか、教えて頂きたい。
●	教育総務課	小中学校の机椅子の更新に際しては、仕様書において無償での引き取り、回収した机・椅子の有効活用等を定め、日田家具工業会と物品供給契約を締結しています。 引き渡した机・いすの活用方法については、日田家具工業会が引き取った机・椅子の状態を確認し、必要に応じて修繕、調整を行い、その手間賃相当額等のみをいただく形で必要とする方にお譲りすることにしていきます。 日田家具工業会には、その状況や新たな活用案等について市教委に報告していただくこととしており、必要に応じて協議していきます。
3	三芳	パトリアの収容人数は1000人だが周辺地域も集めたイベントをすると考えた時2000人またはそれ以上の収容可能にできるように考えるべき。
●	社会教育課	パトリア日田大ホールの席数については、市民をはじめ、様々な分野の代表者で構成する建設懇話会及び建設ワーキンググループの提言内容を尊重し検討した結果、全ての席が視覚的に条件良く鑑賞できる約1,000席としたものです。近隣自治体のホール席数の多くが800～1,200席程度で、約2,000人収容できる施設は、大分県総合文化センター、アクロス福岡、福岡市民会館、佐賀市文化会館のみです。 貴重なご意見をいただきましたが、大ホールの増席改修は、建物の構造的にも難しく、維持管理に係る経費も増大するため、現時点で席数を増やすことは困難です。 ただし、単独ホールでの2,000人収容はできませんが、小ホールやギャラリーなど、パトリア日田全館で約1,500人程度は収容可能ですので、工夫しながら取り組んでいきます。
4	高瀬	高瀬こども園の移転について、予定地から県道につながる道はダンプが通らない。園ができたなら保護者の送り迎えも離合が大変になる。土木課に言ったが返事が来ない。場所はよいと思うが、工専用道路は今のままでは無理ではないか。
●	こども未来課	高瀬こども園の移転予定先の周辺道路に関しては、同様のご意見を伺っています。 工事期間、また、開園後の周辺道路の利用については、安全に配慮するとともに、離合場所等についても、自治会の方や土木課と協議しながら検討していきたいと考えています。

令和5年議会報告・意見交換会で寄せられた要望、意見等 産業建設委員会

～ 商工観光部、農林振興部、土木建築部、上下水道局関係 ～

No	会場/回答課	意見・要望の内容
1	咸宜	日田駅地下道の自転車での南北間の移動について、自転車はエレベーターに寄せられないようにトンネル内の自転車通路は幅が狭すぎて（30cmほど）押しにくく危ない。現場をよく見て、自転車で日田駅の南北を通過できるように改善してもらいたい。
●	都市整備課	エレベーターについては、自転車を寄せられるよう検討した上で大きさを決めています。自転車の形状によっては寄せづらいものもあるかと思っておりますので、寄せ方の手順を掲示したいと考えています。 また、地下道内自転車通路の利用に不安がある場合には、東側の田島陸橋や西側の県道日田玖珠線への迂回をお願いします。
2	咸宜	国交省は花月川の川幅を10メートル広げる。三郎丸西有田線も二車線化する予算をつけているが、国交省は工事内容を丸山町、吹上町以外の住民に詳しく説明していない。市道は、吹上町から城町橋まで工事することになっているが、いつ頃までにどのような手順でやるようになっていくのか聞きたい。市から国交省に説明を行うよう強く働きかけてもらいたい。
●	都市整備課	現在、橋梁架け替え工事に伴う迂回路の検討や花月川左岸の関係自治会等への説明時期などについて、国と市で協議を行っており、説明会等の実施時期等が決まり次第、関係者の皆さんへお知らせする予定としています。 引き続き、国と連携し、関係者の皆さんへの丁寧な説明に努めていきます。
3	高瀬	鏡坂公園駐車場から玉川バイパス交差点間の路側帯に草が被っていて、白線が見えない。子どもが草をよけようとして車にひかれそうになった。土木課に連絡をすると草は刈ってくれたが、もう少し範囲を広げてほしい。以前は3回くらい刈っていたので、そうしてほしい。白線は命に関わるので、はっきりした線を引いてほしい。計画性はどうなっているのか。10年遡って、維持管理費がどう削減されたのか知りたい。
●	土木課	鏡坂公園駐車場下の法面は、現在、年に2回草刈りを行っていますが、路側帯の草刈りについては、日常の道路パトロールを行う中で、白線が見えなくならないように適時行っていきます。 路側帯の白線については視認できていますが、中央線は薄くなっていますので、今後、引き直したいと考えています。 道路の維持管理費については、橋梁やトンネルは、定期的な点検を実施し、計画的に補修等を行っていますが、その他の道路施設や舗装等は、状態を見ながら対応しています。 また、道路の維持管理費予算を10年前と現在とで比較したところ、社会情勢の変化などから約3億9,000万円増加しています。
4	東有田	上諸留町の要望として土木課に提出しているが、協議状況でも良いので何かしらの回答が欲しい。
●	土木課	上諸留町については、片峰川の浚渫、区画線(白線)、側溝整備、カーブミラーの要望を受けており、一部対応しているところもあり、現在の進捗状況を自治会へ説明します。